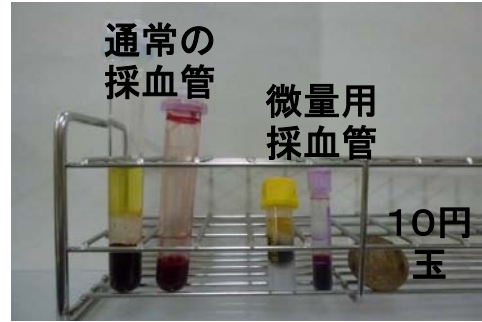


検体検査

生化学検査



主に血液中の蛋白質・糖質・脂質などを機械で測定し、病気の状態を調べます。

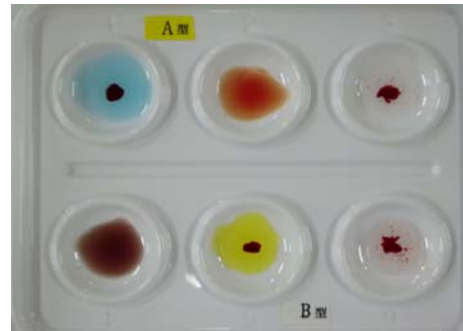


小児の患者さんが多いため、微量用採血管の使用割合が多くなっています。

血液・凝固検査

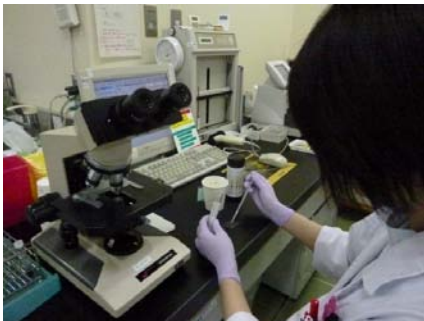


血液細胞(赤血球・白血球・血小板)の数や種類を機械や顕微鏡を使って調べます。出血のしやすさを調べる検査も行っています。



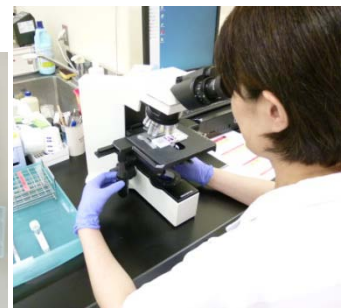
血液型を調べたり、安全な輸血のための検査を行っています。

尿検査



尿の中に含まれる蛋白質・赤血球・白血球・糖などの成分を検査します。顕微鏡で数や形を観察することもあります。

その他の検査



便検査や脳脊髄液検査、胸水・腹水検査を実施しています。